

(NGO)に問い合わせや申し込みがあるという。

資金援助だけで人を出さない——日本にはそんなイメージが長年、定着してきた。それだけに、ボランティア志願者が増えていることは大変うれしいことだ。

しかし、人的援助を必要とする人は、海外に限らず国内にも大勢いる。私は自閉症児を対象に月二回、野外活動をしているが、障害者のボランティアは万年、人不足である。また老人や外国人など、私たちのささやかな親切が大きな助けとなる人も少なくない。

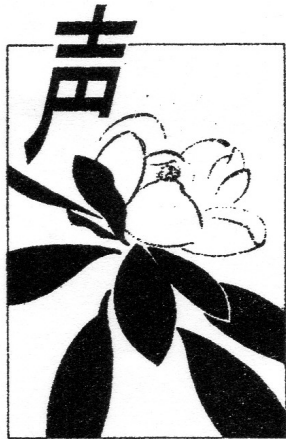
国際ボランティア志願者の中には、「国際貢献」と

### 木下利雄 11歳 貧富の差拡大

新座市 波田地 肇 (学生 26歳)

五月三十一日本欄の「わずかな財産なぜ相続税か」という意見について「公平」の見地から一言申し上げたい。「親のものを子が産み、産み育てる。それが可能となる。持たざる者は、一生財産を作り得なくなるといふ社会に陥り、貧富の差が拡大する。

あたかも近世の地主と小作人の関係のように。私は、相続税II富の集中の緩和、を主たる目的とする税



だいさんぼく

三島市 森 紀子 (主婦 37歳)

子どもが小学校から中学校へ進級するころのことです。卒業式のリハーサルの中に「君が代」の練習もあるというので、子どもに「君が代の意味わかるか」と聞いてみました。

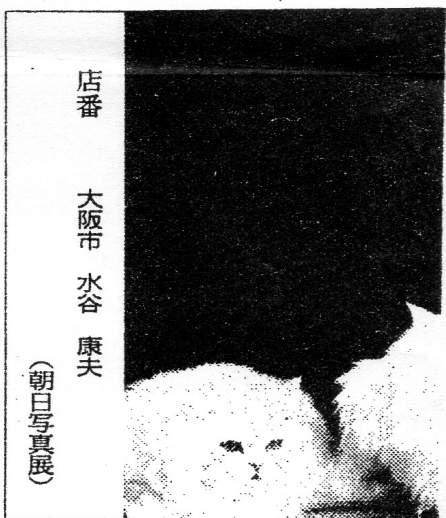
「お経みたいで意味がわからない」と言うので、さらに「学校で意味を覚えてくれないの」と聞くと、「音楽の時間も式の練習のときも教えてもらってない」と言うのです。

他の学区のお母さんたちにも聞いてみたところ、やはり、「教えられていないようだ」とのこと。子どもたちの多くが「君が代」の意味を教えられないままに歌わせられていることに、大変驚きました。

先日、武藤外相が「一日の丸・君が代」に従わぬ子はペナルティも」と発言しましたが、意味もわからぬものを「国歌」として歌わせ、罰をちらつかせて強制しようとするやり方が、教育といえるでしょうか。

文部省は「一日の丸・君が代」の義務化を盛り込んだ

店番 大阪市 水谷 康夫 (朝日写真展)



刻な社会問題のはずれなのに、どうも国問題への取り組み方に思える。子供はほしいけれど、経済や住宅事情でとても言う人は、私のまわす人はいない。生みの声をもっと聞きたい。それなければ社会の問題は解決し

### 車いすで外町に根おろす

東京都 今田 (主婦)

### 児童手当制の所得制限低い

横浜市 中井 芳子 (主婦 32歳)

昨年四月、私は二人目の子供を出産した。ところが、我が家は所得が制限を越えてからは、赤字続きだ。日本女性の少産化は深

く不気味であった。プナの立ち枯れ現象はここだけでなく、私の地元

### 山頂のブナ林 無残に枯れて

(へんぼう)

原因は定かでないが、こ

こも丹沢同様、山麓(さんろく)に大工場地帯があ

前岳から位牌岳に至る稜線(りょうせん)付近が顕著である。越前岳山頂など三十年前はブナが生い茂り、

展望がきかなくなってきたが、今、次代を担うブナも実生から三〜四年育つが、その後枯れてしまおうという。モミ、竹類も枯れはじめたとい

してしまった。原因は定かでないが、こ

こも丹沢同様、山麓(さんろく)に大工場地帯があ

く不気味であった。プナの立ち枯れ現象はここだけでなく、私の地元